

平成27年度 部長マニフェスト

会計管理者 山田 英夫

部の概要			
所属課と人員 (H27.4.1現在)	会計課	9人	

**部の運営方針**

公会計制度の導入について、運用面では会計課の審査事務が要となるため制度設計にも積極的に参加してまいります。

築き上げてきた市民からの信頼を継続・推進していくため、厳正な収支命令審査と的確な出納管理を引き続き行ってまいります。また、公金を大切に扱うことについて、審査を行う会計課と実質的に支出負担行為を行う各市長部局の目的意識が常に一致しているよう、地方自治法を根幹とした会計制度について各部局職員の意識及び知識の向上に努めます。

各部局の効果的な事業の遂行を支えるため市財政の効率的な運用を行い安定した財源の確保を行ってまいります。

平成27年度の重点項目				
	項目	具体的内容	達成状況(年度末評価)	達成度
1	固定資産台帳整備への積極的支援	公会計制度導入に向けて、備品の整理を行ってきたところですが、さらに、政策経営部と連携し固定資産台帳の整備を支援いたします。	政策経営部の体制が能率的に機能し会計課による支援はさほど要しなかった。今後は、財務諸表を意識した予算科目の細分化が重要となるため必要に応じて委託事業者との協議等について支援を行っていく。	C
2	適正な出納業務の実施	公金及び財産の出納を適正かつ速やかに行い、明確な記録を調製し市財政の健全な運用を確保します。	歳計現金不足が頻発した年度であったが適宜、繰り替え運用等で健全な運用を確保した。	A
3	適正な審査業務の実施	支出負担行為の内容に基づいた支出の内容を適正かつ迅速に審査し、期限内に確実に債権者に支払います。 また、支出負担行為から支出命令までの流れに関する制度の重要性を全職員が共有できるよう周知・説明を行ってまいります。	的確な審査を行い事務の適正な指導を行った。会計事務説明会を職員のステージに合わせ都合14回開催し周知・説明を行った。	A
4	基金の効果的かつ安全な運用	政策経営部と連携し、市財政に有利で効果的な基金の運用管理を行います。	政策経営部と連携し、金利が低迷する中、繰り替え運用手法を中心に市財政に有利で効果的な基金の運用管理を行った。	A
5				

【達成度】 A...100% B...80%以上100%未満 C...50%以上80%未満 D25%以上50%未満 E25%未満